

## 会議録

会議の名称	西東京市生涯学習推進計画策定懇談会 第2回会議
開催日時	平成20年7月10日 午後2時から4時まで
開催場所	西東京市役所保谷庁舎 4階理事者室
出席者	(委員) 貝塚座長、金子委員、松嶋委員、三原委員、飯塚委員、水井委員、有馬委員、小田委員、白倉委員 (欠席) 川口副座長 (事務局) 波方社会教育課長、小関社会教育課長補佐、神田社会教育係主査
議題	1 計画策定に向けた市民意見の反映方法について <ul style="list-style-type: none"> <li>・意識調査について</li> <li>・グループインタビューについて</li> <li>・その他の意見集約について</li> </ul>
会議資料の名称	資料1 西東京市生涯学習推進計画策定懇談会委員名簿(20.7.1現在) 資料2 西東京市生涯学習推進計画策定懇談会スケジュール 資料3 西東京市組織図 資料4 西東京市 生涯学習推進計画 市民意見反映方法(案) (別紙)生涯学習に関する市民意識調査 調査項目票
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	

発言者名：

発言内容

開会

事務局：職員紹介

配布資料確認

第1回会議録【案】確認

議事1 計画策定に向けた市民意見の反映方法について

- ・意識調査について
- ・グループインタビューについて
- ・その他の意見集約について

事務局：計画策定に向けた市民意見の反映方法について説明【資料4】

座長：今回の会議で調査項目を確定したい。オープンスタイルでの意見交換会が前回の意見を反映したものであり、インターネット調査とは分けて議論したい。インターネット調査の設問について何かあるか。

委員：趣旨説明はつくのか。

事務局：つける。

委員：属性で年齢・性別がないのはモニター調査だからか。

事務局：そのとおりである

委員：問2の質問の仕方がわかりにくい。「今後」の位置がおかしいのではないか。

事務局：修正する。

委員：

・問2、問3に選択肢を追加してほしい。「生活に必要な知識（年金、介護、医療など）」

・問8に選択肢を追加してほしい。「障害者や高齢者が参加しやすい仕組みづくり」

・問11に選択肢を追加してほしい。「居場所づくりと世代間交流」

事務局：検討する。

委員：年金について活動しているサークルはあるのか。

委員：ある。

委員：学校教育についての質問が多いが、家庭教育については聞かないのか。

委員：学校教育に特化するのはどうか。問13はむしろ家庭教育における質問にしたらどうか。

事務局：学校教育に関する質問が多いのは教育計画との関連を意識している。質問の仕方は検討する。

委員：この調査票に含めるのは迷うが、学校教育でもっとも遅れているのは英語だと思う。

委員：属性の職業については「無職」でひとくくりにしてよいのか。

事務局：答えやすさを考えて、選択肢は再度工夫する。

委員：問11～13はどのような活用をイメージしているのか。

事務局：学校教育に関して一般市民の考え方をまとめ、保護者の意見と比較したい。

また、地域全体としての学校教育への関わりの仕方を考察したい。

委員：「地域資源を活かした理科」はイメージできない。（事務局）削除する

委員：問12はそもそも一般に聞く意味があるのか、という疑問もあるが、一般論なら選択肢の3番めと4番めはふさわしくない。

委員：「生涯学習」についての説明をいれたほうがよい。

座長：以下、調査項目案については座長と事務局に一任していただけないか。

一同了承

座長：グループインタビューについては、対象団体のイメージを含めて意見を出してほしい。

委員：録画するのか。

事務局：録音はするが録画は考えていない。大きな紙にどんどん書いていく方式。

委員：インタビューの内容はこの懇談会で決めるのか。

事務局：資料の5ページにある調査項目についてはこの場で意見をいただきたい。

委員：予定の時間はどのくらいか。

事務局：2時間くらいを予定している。

委員：10人も集まるのか。

事務局：1グループで2～3人くらい来られるので、5グループで10人程度となる。

委員：グループの選定方法はどうなっているのか。

事務局：ジャンル別に考えている。

委員：現段階で決まっている団体はあるのか。

事務局：候補を選定している段階であり、推薦していただければありがたい。

委員：スポーツ団体は含まれているのか。

事務局：文化・スポーツ系はジャンル分けに苦慮している段階である。

座長：具体的な団体名でも構わないので、提案があれば事務局に連絡してほしい。

座長：オープンスタイルでの意見交換会については何か意見はあるか。

委員：補足説明をお願いしたい。

事務局：一般の方々を対象として意見を聞く方式で、会場に関連資料を張り出す。会場選定にもよるがそれなりの来場者は期待できる。

委員：この手法はよくあるのか。

事務局：公園をつくる場合などではよく実施されている。

委員：市がこういう計画を考えている、ということを知ってもらうことが重要である。たとえ、この意見交換会で意見がでなくてもその機会が増えることは望ましいことだと考える。

委員：瓦版はどのように配布するのか。

事務局：公民館配布と市のホームページを考えている。

座長：次回は会議日程がずれるので注意してほしい。調査結果の概要が資料として提示されるので、それをもとに議論したい。